

# とちぎユースワークカレッジ ニュースレター vol.5

## とちぎユースワークカレッジ第3期遠足 2011年1月14日(金)



今回の遠足は、「バンダイミュージアム」、「宇都宮動物園」。

バンダイミュージアムでは、入り口でガンダムに迎えられるの入場。施設内は、アニメだけではなく、古いテレビゲームやエジソン博物館などがあり、懐かしくもあり学ぶことありと楽しい時間を過ごすことができました。午後は、宇都宮動物園に移動。冬の動物園はとても寒いのですが動物たちは、とても元気。宇都宮動物園には、95種類の動物がいて、見るだけでなくワラビーやリスザル、小動物にゆっくり触れ合うことができました。最後には、班行動だったはずが、いつのまにか全員集まり、施設内の遊園地で乗り物に乗るなど、笑いのあふれる楽しい遠足となりました。



宇都宮動物園 ワラビー舎



バンダイミュージアム施設内の  
エジソンミュージアムの見学

### < 学生より >

- ・ 子どもの頃の懐かしいおもちゃがいっぱい展示してあり、見ていて楽しかった。
- ・ エジソンの考えた科学品が印象に残った。
- ・ 宇都宮動物園には10年以上いっていなかったが、わりとたくさんの動物がいて触れる機会もあって楽しかった。
- ・ ゾウの器用さに驚いた。長い鼻を自由自在に操って食べる様子は、唸らされた。
- ・ リスザルが可愛かった。
- ・ 動物園の乗り物で、今まで味わったことのない感覚の乗り物があって楽しかった。
- ・ みんなといけて、楽しかった。
- ・ 近場のものは、機会がないといかないので、良かったと思う。
- ・ 皆でいくからこそ楽しいキモチが溢れる遠足になった。
- ・ 遠足なので遠方に行くほうが遠足らしいと思ったが、今回いった場所は、自分でいくことがないので、いって良かった。
- ・ 無事遠足を成功できたのは、各役割があつてのものだと考える。
- ・ 班毎の行動もいつしか全体になったが、そのほうが楽しかった。

## クラス運営

クラス運営は、カレッジ生が全員参加し、お互いの理解や関係性を深めていく時間です。



2010年12月3日(金)

サトーカメラの斎藤さんを講師にお招きし、「表現する」というテーマのもと、一眼レフカメラの使い方や撮影の仕方を学びました。

教室での授業のあとは、外に出て、近くにある松が峰教会で撮影会をおこないました。

みんな、素晴らしい写真が取れたと思います。

今後もこのような「表現する機会」を作っていきます。

## 社会教養 基礎

社会への一步を踏み出す前に、基礎的な知識とルールを学ぶ授業です。



2010年12月20日(月)

宇都宮平和記念館をつくる会の事務局長、大野幹夫さんを講師に招いての授業を行いました。

テーマは「平和について アンパンワークショップ」です。戦前のアンパンが2銭。これを紙コップ2個で表し、今のアンパンを100円として、500個の紙コップタワーを作りました。国の力の成長、経済の成長を経て500倍になったアンパン。積み上げられたタワーから多くのことを学びました。

## 環境

環境教育を通して様々な考え方・生き方・働き方にふれ、前に進むための切欠を見つける授業です。



2010年12月7日(火)

アウトドアクッキングを体験しました。

強風のため燻製マシンが倒れたり煙に襲われたりなどハプニングがありました。自然の力に負けないで頑張り、とてもおいしそうなお飯ができました。一番の楽しみ、それは食べること。一人ずつ蓮華を持って直接食べる。早い者勝ち。大自然の力を借りワイルドになった学生たちはわかっているのです。生き残るためには遠慮なんかしてられない。そんなサバイバルも体験できた一日でした。

## 農業

自分たちの手足を使って農作物を育てながら暮らしに密接する「食」について改めて考えを学ぶ授業です。



2010年11月24日(水)

前の授業で収穫したお蕎麦を食べるためのそばちょことお箸を作りました。

ひさびさの粘土に皆少し苦戦。そんな皆の姿を見て講師の池田さんが「なかなか思うようにはいきませんね、でも粘土はあなたが指で押さえたようにしか動きません。人とのコミュニケーションと一緒にですね」とおっしゃっていました。

モノづくりも人生も同じ事なのかもしれないなあと感じたおちょこ作りでした。

## 地域活性

まちづくりは人づくり。「こんな風だったらおもしろい」を、少しずつカタチにする授業です。



2010年12月9日(木)

那珂川町で、地域興しの一環としてとらふぐの養殖に取り組んでいる「那珂川町里山温泉とらふぐ研究会」を訪問しました。

同研究会の代表を務めている野口さんに、活動の経緯や想いをうかがい、実際にとらふぐが養殖されている水槽を見学させていただきました。

地域を元気にしようという熱い想いと好奇心、そして理論に裏づけされた実行力をもって活動されている野口さん。穏やかな口調の中に、ブレない強さを垣間見ることができました。

## 福祉

第3期は1月と3月に月一回全員参加で授業をおこないません。福祉プログラムは、「人とのふれあい」を大切にしています。



2011年1月6日(木)

今回のテーマは、「子どもたちとのふれあい」。

お伺いしたのは、「築瀬地区で学童保育している”カエルクラブ”さん」。

約30名の子どもたちと、凧作り、外で鬼ごっこやたか鬼と一緒に遊び、子どもたちと交流を深めました。昼に餅つきが始まると、子どもたちは、つまみ食いを楽しながらも一緒に餅つきを体験しました。一日を通して、子どもたちの元気に圧倒されながらも、関わりの中で子どもたちから学ぶことがたくさんありました。

## 「第4回宇都宮市民福祉の祭典」に出店 2010年11月23日(火)



「第4回宇都宮市民福祉の祭典」に参加し出店をしました。今回が初めての参加となったとちぎユースワークカレッジでは、学生が育てたお米と地元産のお野菜を使い、炊き込みご飯とけんちん汁を販売しました。食べていただいた方々には好評で、完売しました。

前日準備から含めてとても大変でしたが、すべて売り切ったことで、参加した学生は達成感を得ることができました。今後もこのような機会を増やしていこうと思います。

## 「オリオンマルシェ」に参加 2010年11月27日(土)



「サンセットマルシェ in オリオン」に参加しました。これは、とちぎユースワークカレッジの地域活性プログラムで講師をしていただいている Y's tea の根本さんが主催をしているイベントで、マルシェとはフランス語で市場のことです。カレッジ工房として在校生・修了生がそれぞれ自慢の作品を持ち寄り出店したり、根本さんが出店された紅茶屋台のお手伝いをしたりしました。休日の午後ということでたくさんの人出があり、とてもにぎやかなイベントになりました。

## 保護者セミナー「わが子の自立と親の役割」開催 2011年1月8日(土)

2名の講師をお招きし、宇都宮市総合福祉センターにて、保護者向けセミナー「わが子の自立と親の役割」を開催しました。



今回、宇都宮市を中心に県外からも参加者をしていただき、当日は27名の保護者様にご参加いただきました。

榎木学長による講座では、子どもが成長過程においてどのような心理的变化が起きていて、子どもに対し親としてどのような関わりを持つことが良いのかをお話ししていただきました。

また、杉山先生によるワークショップでは、些細な出来事で褒め喜んでいたころを思い出し、子どもの良い部分に焦点を当て、参加した皆様とワークを通じて、分かち合いをおこないました。



当校 榎木満生学長による  
講座「わが子の自立と親の役割」



東北薬科大学 准教授 杉山雅宏先生による  
ワークショップ「子育ての宝箱」

## これからの予定

### ★ インターン

2011年2月1日(火)～2月13日(日)  
各受け入れ先での職業体験をします。

### ★ 保護者会

2011年2月19日(土)  
13:30～ とちぎユースワークカレッジ 2階教室にて開催

### ★ 卒業旅行

2011年3月14日(月)～3月15日(火)

### ★ 第3期修了式

2011年3月18日(金)  
13:30～ とちぎボランティアNPOセンター「ぽ・ぽ・ら」  
宇都宮市昭和2-2-7

○ インターン受け入れの協力団体  
以下の団体にご協力いただいています。

風見鶏、子ども劇場、おまかせ屋、  
エコハウス高根沢、企業組合とちぎ  
労働福祉事業団、東武宇都宮百貨店、  
さくら草、コパン、ぽ・ぽ・ら、  
山口果樹園(順不同)

とちぎユースワークカレッジ ニュースレターVOL.5 2011年2月1日

栃木県委託・若年無業者支援事業

とちぎユースワークカレッジ

栃木県宇都宮市宮園町8-2 松島ビル4F TEL・FAX:028-638-5502  
HP: [www.youthworkcollege.jp/](http://www.youthworkcollege.jp/)  
過去発行分はホームページでご覧になれます

